

広報あさひまち

広報

2003年9月号
No. 562

特集 / いよいよ開幕 国民文化祭・やまがた2003
市政スポット/朝日町農作物異常気象対策本部設置(ほか)
カメラさんぽ/大谷風神祭
まちの話題/第5回白い紙ひそき大会・あさひまちの宝箱(ほか)
第10回西部地区スポーツフェスティバル(ほか)



提灯の火に願いを込めて...
大谷風神祭提灯行列(8月31日)



待ちに待った国民文化祭。山形県内四十四全市町村で開催される、文字どおり全国版の文化の祭典。

本番に向けて、町では教育委員会内に「国民文化祭準備室」を設置し、これまで準備してきました。それと並行して、今回のビッグイベントに参加する朝日町の人形劇団「はなまる」の稽古も、総仕上げの段階に入っています。

今月の特集では、本番を間近にした「はなまる」の仕上がり具合やイベント全体の見どころ、運営を陰で支える人たちを紹介します。十月四・五日はぜひ創遊館に来て、国民文化祭をより身近なものとして楽しんでください。



特集○いよいよ開幕！ 第1回 国民文化祭・やまがた2003

10月4日(土)・5日(日)

人形劇一色に染まる2日間

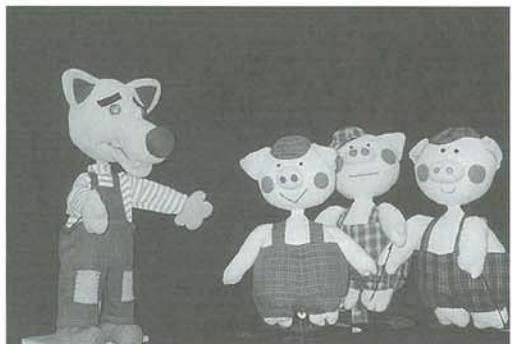
全国から21の劇団が創遊館に集結！

遠くは香川県からの劇団も参加！

人形劇はこれまで、広報紙で紹介してきたように、指人形などの小さなものから等身大ほどの大きなものまで、また、使い方の違いにより種類も様々です。

今回公演する団体は、それぞれの持つ個性と、工夫をこらした演出に特徴があり、一般的にイメージされる人形劇とは、また違った味わいを醸し出すことでしょう。隙を与えない演技と物語りの世界に、引き込まれてしまう人も多いはずです。

見どころの一つとして紹介したいのが、長野県の「寺谷しよう劇場」と愛知県の「人形劇団ペコロス」。両劇団とも『三びきのこぶた』を演じますが、演



人形劇団ペコロス（愛知県）



マリオネットどんぐり（千葉県）

大道芸や人形づくりなども楽しめる

出によって全く異なる感覚のストーリーをお楽しみください。
伝統人形芝居を演ずる秋田県の「猿倉人形芝居木内勇吉一座」と新潟県の「佐渡文弥人形保存会双葉座」は成人向きの内容。

芝居は、国の重要無形民俗文化財に指定されているもので、必見の作品といえます。

朝日町創作人形劇団「はなまる」による公演を皮切りに、十月四日からの二日間、全日程にわたって、子どもから大人まで楽しめるプログラムが組まれています（次頁プログラム参照）。



人形劇のねこじやらし（大阪府）

人形劇の他にも、大道芸や腹話術などが楽しめるコーナー、観劇するだけでなく、自分独自の人形を作成してしまおうという、会場に足を運べば、直接参加できる企画なども用意されています。町の特産品なども、出店です。販売されることになっています。

平成四年度に開催された「べにばな国体」に匹敵する今回の国民的イベント。全国から訪れる観光客と町民との交流が図られる貴重な機会でもあります。ぜひ会場に足を運び、全国大会の雰囲気を、直に体験していただきたいものです。

人形劇フェスティバル in 朝日町 プログラム

10月4日(土)		10:00 15 30 45	11:00 15 30 45	12:00 15 30 45	13:00 15 30 45	14:00 15 30 45	15:00 15 30 45	16:00 15 30 45
人形劇	1階ホール 定員430人	はなまる 朝日町 人形劇			猿倉人形芝居木内勇吉一座 【秋田県】 伝統人形芝居(成人向け)			かもめの会 【神奈川県】 人形劇
	1階ワールーム1 定員150人		MあんどB 【千葉県】 人形劇		うふふ本舗 山形市 【愛知県】 人形劇		あ・い 東根市 人形劇	
	2階ワールーム3、4 定員200人		わくわく 【茨城県】 人形劇		にこにこ 【香川県】 人形劇		ホッピ、ママ 山形市 人形劇	
直大 道芸 参加や 腹話術 できる企 画	図書館・おはなしルーム 定員 50人		小関文助 山形市 腹話術教室		ぶなの実 朝日町 パネルシアター		小関文助 山形市 腹話術教室	
	芝生広場(屋外)			ピエロのノームさん 【宮城県】 大道芸			フツヤリン 【東京都】 大道芸	
	2階会議室 定員 50人				ピエロのノームさん 【宮城県】 手づくりおもちゃ遊び			
10月5日(日)		10:00 15 30 45	11:00 15 30 45	12:00 15 30 45	13:00 15 30 45	14:00 15 30 45	15:00 15 30 45	16:00 15 30 45
人形劇	1階ホール 定員430人	むすび座(プロ劇団) 【愛知県】 人形劇			佐渡文作人形保存会豆葉座 【新潟県】 伝統人形芝居(成人向け)			どんぐり 【千葉県】 糸あやつり
	1階ワールーム1 定員150人	絵日傘研究会 【秋田県】 人形劇		山形短期大学 山形市 人形劇	えくろん座 【岐阜県】 人形劇		ふるや 村山市 人形劇	
	2階ワールーム3、4 定員200人	コロン団 【茨城県】 人形劇	とんとん 山形市 人形劇		ねこじらし 【大阪府】 人形劇		寺谷しよう劇場 【長野県】 人形劇	
直大 道芸 参加や 腹話術 できる企 画	図書館・おはなしルーム 定員 50人				とひいりコーナー		りんご村から 朝日町 てぶくろ人形遊び	創世紀ヤコブ 【大阪府】 大道芸
	芝生広場(屋外)	フツヤリン 【東京都】 大道芸		創世紀ヤコブ 【大阪府】 大道芸			とんとん 山形市 手づくり人形遊び	
	2階会議室 定員 50人							

※このプログラムは9月1日現在のものです。公演作品・公演時間等が変更になる場合もあります。

※案内パンフレットは、既に町内各戸に配布済みですが、劇場・西部公民館・秋葉山交遊館でもさしあげています。

本番に向け最終チェックに余念なし 朝日町の人形劇団「はなまる」

出演者・スタッフ総勢九十人でつくり上げる朝日町人形劇団「はなまる」。昨年度から始まった人形や衣装の製作、舞台のセットは早々と完成し、これまで、担当それぞれの練習と毎週木曜日の合同練習会で汗を流してきました。

山形県人形劇の会事務局長で、国民文化祭の人形劇部門を全面的にサポートしている深瀬豊春先生（東根市）から、舞台の配置や人形の動きなどの細部に渡



る指導を受けると、出演者のまなざしはより真剣なものに。創造館ホール内には、演出担当の西澤敬子さん（西原）と舞台監督の渡辺恵美子さん（大谷五）の指導の声が飛び交っています。本番まで一ヶ月をきった九月十四日には、一般に公開しての最終リハーサルを実施。関係者それぞれが確かな手応えを感じているようです。これからは、本番に向けた最終チェックが行われることになっています。

演出からひとこと
初めて演出という大役を任されて、手探りの毎日でした。人形劇でミュージカルをやる。しかも、これほど大勢の町民が関わる大作を仕上げるのは容易なことではありません。自信のない私を支えてくれたのは、優秀なスタッフとやる気十分の出演者、そしてその家族でした。大沼の神秘性と人形ならではの工夫、そして何より最後のテーマ曲を歌い上げる全員の晴れ晴れとした顔を見に来てください。きっと、皆さんを励ます何かがあるはずですから……。
(西澤敬子)

舞台監督からひとこと
国文祭のために結成された「はなまる」にとって、「おわす沼（浮島物語）」は散らけたパズル。各自が一片を手にしたもの、全員初めてのこと。油断が頭を白くし、動作が停止すれば、人形たちはだだの木偶の坊。

人形の姿に客席から満面の笑みと歓喜の声が上がったなら、深い喜びをみんなと一緒にできることは。

個々の力が一つになり、パズルの完成が今、皆様の前に！。拍手喝采、乞うご期待！

(渡辺恵美子)

朝日町人形劇団「はなまる」出演者紹介



特別出演
今井倭子氏（前田沢）



演出
西澤敬子（西原）



姫姉・お島
長岡早苗（太郎三）



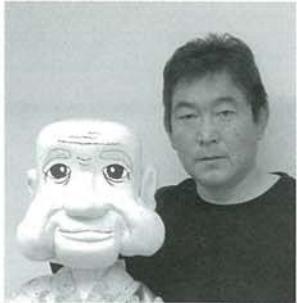
覚道
清野則昭（四ノ沢）



證太
長岡明日香（太郎一）
西五百川小4年



舞台監督
お婆
渡辺恵美子（大谷五）



渡辺 證 覚
良（前田沢）



青年
大竹史之（大隅）



ふくろう
鈴木久美子（松程）



小鳥
長岡まき（常盤）



浮島の精4
佐藤弘美（西原）



浮島の精1
佐竹千鶴（ハツ沼）



杉の木
鈴木 進（元町）



鯉
小松キミ子（大町）



浮島の精5
阿部里衣子（松程）



浮島の精2
木村朋恵（寒河江市）



黒子【左から】
加藤正彦（宇津野）
長岡広子（太郎一）
小林強（助ノ巻）



浮島の精6
大井五月（太郎三）



浮島の精3
加藤広美（山形市）



●脚本・演出指導

岡田みち子 先生

(東根市)

素人の集まりの劇団が、一から勉強してここまで仕上げてきたことを念頭に置いて見ていただければ、感動も倍増します。演じ手の人形になりました迫真の演技と巧みな操作が、知らず知らずのうちに観客のみなさんを物語の世界に引き込んでしまうことでしょう。

観劇後、心の中に何かを持って帰ってもらえるような、そんな手応えのあるものが完成しました。

●人形指導

深瀬豊春 先生

(東根市)

これまで全く経験のない劇団が、ミュージカル人形劇に挑戦するのはたいへんなこと。いろんなサークルの共演であるところも朝日町の特徴だが、それぞれの個性を引き出すのではなく、互いに響き合ってひとつのものが完成しているところに注目してほしい。

仕上がり具合は100%。全国の人に自信を持って見せられる内容となるでしょう。



人形・衣装製作担当



コーラスオーロラ（合唱担当）



浮島雅樂保存会（雅樂担当）



宮宿小学校4年生のみなさん（合唱担当）



開幕の鈴
白田翔汰（大沼）



効果担当【左から】
小林真穂（大谷五）
小林美雪（大谷五）



音響照明担当【左から】
長岡秀典（栄町）
今井信一（西町）
岡崎文彦（大町）



大道具担当【左から】
梅津宏一（常盤）
鈴木聖子（助ノ巻）
山崎幸一（西町）



**～神おわす招～浮島物語
あらすじと見どころ**

役の行者から神秘の地大沼に残って祈禱を続けるように命じられた主人公・覚道。社をつくって何年かつとめますが、寂しくなって都に帰ってしまおうとします。そこに、美しい娘に姿を変えた浮島の精が…。浮島雅樂の神秘的な音色で、物語は始まります。

私たちは、自然の中で自然とともに

生きています。何かをやり遂げようとして困難にあった時、きっと何か、大なるものの力が私たちを支えてくれます。さあ、耳をすませて、心を開いてみよう…。

会場となる創遊館ホールをフルに活用した演出も見どころの一つです。

町民90余人が、人形や大道具の製作から音響・照明にいたるまで全てを手がけた、汗と涙と感動のミュージカル人形劇。

国民文化祭・やまがた2003 人形劇フェスティバル

朝日町会場を盛り上げる ボランティア活動

接待

昼食時の弁当の配布などを担当するのが、連合婦人会のみなさん。県内外から朝日町に来られた全ての人たちと接する場が多いところ。特に、演劇に出演する人たちと、公演以外の場面で直接ふれあう機会が多くなるところです。自然豊かで人情味あふれる朝日町の良さを、直接肌で感じ取つてもらうには、やはり婦人会のみなさんの明るい笑顔での応対が必要不可欠です。

連合会長の松尾みきさん（松原）は「婦人会の顔が朝日町の顔となるように、いつもの明るい笑顔で応対します」と抱負を語ってくれました。

会場案内

プラカードによる会場案内や、ワークショップ（会場に訪れたみなさんと指人形などをつくり楽しんでもらう企画）のお手伝いを担当する中学生ボランティアサークル「きらり」。この日は、大会当日使用する「アンパンマン人形」を作っている最中でした。

「中学生として、この年に国民文化祭に協力できることをたいへん嬉しく思う。朝日町の良さを全国の人から知つてもらえるようだ、とにかく明るい元気な、中学生らしい行動で、会場に訪れたみなさんに接したい」と、やる気満々の様子でした。



朝日町連合婦人会のみなさん



中学生「きらり」による人形づくり

公演劇団の人形展示

今回公演する県内外の人形劇団十団体からの協力を得て、心温まるいろいろな人形を創造館ギヤラリーに展示します。展示期間は、九月十七日から十月二日まで。文化祭当日までの間にぜひお立ち寄りいただき、事前に、独自の夢と想像を描いて本番当日を迎えるのも、楽しみ方の一つといえるでしょう。

人形の他に、「ぶなの木」生きがい教室や町立病院で、リハビリ治療をされているみなさんによる折り紙の作品も併せて展示します。同展示場をより一層賑やかに飾り付ける色とりどりの作品をお楽しみください。



リハビリの集い「ぶなの木会」による折り紙

歓迎かかしの製作

八月二十四日、婦人会・若妻会・子ども会・峯友会・青峰会から総勢で約三十人が公民館に集まって、艶めかしいマネキンかかし五体の他、計七体のかかしを製作しました。製作する際のテーマは「祭りに沸く明るい農村」。風神祭の準備で大忙しその日の、「当初は安易に考えていたのが、いざ製作に取りかかるとやはり簡単にという訳にはいかなかつた。入れ込みすぎた感が…」と語るのは、公民館主事の小林重敏さん。地域を見守る消防かかしも、笑えます。

九月十三日頃から、町内各所でお目見えします。



完成した「かかし」と一緒に 大谷第五公民館

※観劇の際の注意事項

- ①入場整理券は発行していませんので、各会場で定員に達した場合は、入場を制限させていただくこともあります。お早目においでください。
- ②原則として、開場は開演時刻の15分前です。
- ③原則として、公演中の入退場はできなくなります。トイレなどは事前に済ませておくよう心がけてください。
- ④公演会場内の喫煙や飲食、写真やビデオなどの撮影等は禁止されています。携帯電話の電源もお切りください。
- ⑤お子様が泣いたときは、一度すみやかに、会場の外へお連れください。



記念のぼり旗の製作



歓迎のぼり旗の製作



観劇用腰掛けの製作



会場の装飾

「記念のぼり旗を作ったものを!」

ということで、各公演団体名の入った記念のぼり旗を製作。色鮮やかな大漁旗を様々な書体の文字に裁断し、濃紺の生地に縫いつけていく。全て手作業で糸目がとてもきれいに仕上がったぼり旗には、あつたかい心がこもっています。人形劇にピッタリのものが完成しました。

「のぼり旗の製作は初めて。色を合わせて一文字一文字を裁断するのがたいへんでした」と語る倉澤美津子さん(前田沢)。最後に、こののぼり旗は、各出演団体にプレゼントされます。とても喜ばれることでしょう。

季節遅れの蒸し暑い教室の中で、大谷小学校大沼分校の五人の子どもたち、そして先生方の、それの個性あるのぼり旗が完成しました。時間をかけて作り上げたのぼりには、思い思いの文字が、子どもたちらしく大胆に書かれています。「全国の人からこののぼり旗を見てもらえることが、すごく嬉しいです」と話した五年の白田翔汰君。書き入れる文字は、当日まで秘密のこと。町内の全小中学校での歓迎のぼり旗を製作します。町内外のお客さんをお迎えし、最後に出演団体にプレゼントされることがあります。

千二百本の牛乳パックを材料に、観劇用の腰掛けを製作するのは、ふれあい荘などでディ・サービスのお手伝いをしている

ボランティアの有志で結成された「ふれあいの会」。県のボランティアフェスティバルに出品された作品をヒントに、五十個

の腰掛けを作りました。牛乳パックの収集はふれあい荘にお願いしたほか、スポンジや布きれなどの材料も、全て会員個

人が各自で持ち寄り再利用したもの。会長の大井みちよさん(常盤)は「喜んで使っていただければ幸せ。気軽に使いください」と話していました。

階段を一部利用し、威勢良く天にのぼる一体の「龍」を作り上げました。龍の背中には、園児たちそれぞれが製作した子どもの人形が乗っています。「龍に乗って未来にはばたく子どもたち」を表現したもの。「坊や、よい子だねんねしな…」で始まるテレビ番組のオープニングを思い浮かべてもらえば想像できるはずです。

会場となる創遊館の飾り付けを担当するのが、町内三保育園の園児たちです。ふたば保育園では、創遊館の階段を一部利用し、威勢良く天にのぼる一体の「龍」を作り上げました。龍の背中には、園児たちそれぞれが製作した子どもの人形が乗っています。「龍に乗って未来にはばたく子どもたち」を表現したもの。「坊や、よい子だねんねしな…」で始まるテレビ番組のオープニングを思い浮かべてもらえば想像できるはずです。

子どもたちの夢を乗せて、二匹の龍は天高く上昇します。

朝日町農作物異常気象対策本部設置



六月下旬から続く低温と日照不足等の不順な天候により、農作物への被害が懸念されることから八月二十一日、県・町・町農業委員会・さがえ西村山農協・

山形中央農業共済組合・朝日町土地改良区を構成メンバーとする「朝日町農作物異常気象対策本部（本部長：清野隆朝日町長）」

が役場内に設置され、情報の収集や技術対策の周知等を行っています。

同本部が設置されるのは、まだ記憶に新しい平成五年の冷害以来十年ぶりのこと。

平成五年以来の低温と日照不足

梅雨入りした六月下旬から続く低温、日照不足は八月に入つても続き、水稻をはじめとする農作物の生育に影響がでています。水稻にとって重要なのは、

成期（注①）の時期で花粉の長期に当たります。この時期に17度程度の低温にあうと花粉の退化や奇形化などにより、受粉に支障をきたし不稔（注②）となります。

今年の状況を見ると、出穂が例年に比較し一週間程度遅れており、加えて七月下旬に17度以

下の低温になつた日があり、町内各地で不稔が発生しています。

さらに果樹においては、日照不足の影響から、着色より果肉の成熟が先行し収穫遅れになつてしまつたものもあります。平年値と比較した今年の「平均気温」と「日照時間」については、上記図1のとおりです。

七月上旬から九月上旬にかけて、平均気温・日照時間とともに平年値を大きく下回っていることがわかります。

深刻な不稔 標高の高い地域で

九月一日、第二回本部会議を開催し、各地区の水稻の生育並びに不稔状況について調査を実施しました。それによると、標高の高い水本地区で40%近い不稔率（注③）になつた他、白ふ（注④）が見られた上郷地区においても30%近い高い数値となるなど、特に標高の高い地域で深刻な状況となつています。

一方、平坦地においても10%

程度の不稔が見受けられ、異常気象による影響は町内全域に及ぶものと推定されます。

さらに、出穂から約40日間の平均気温が20度を下回った場合

生育が遅れ実らない穂の発生や品質の低下、中でも出穂の遅れた地域では、収穫までに正常な玄米にならないことも心配され最終的には出荷できない「くず米」の割合が高くなることも懸念されています。

対策本部では、今後さらに情報収集をおこなうと共に、関係機関と連携をとりながら対応策を検討していくことにしています。

用語の解説

幼穂形成期（注①）

穂がつくられる時期

不稔（注②）

受粉せず穂の中に実が入らない状態

不稔率（注③）

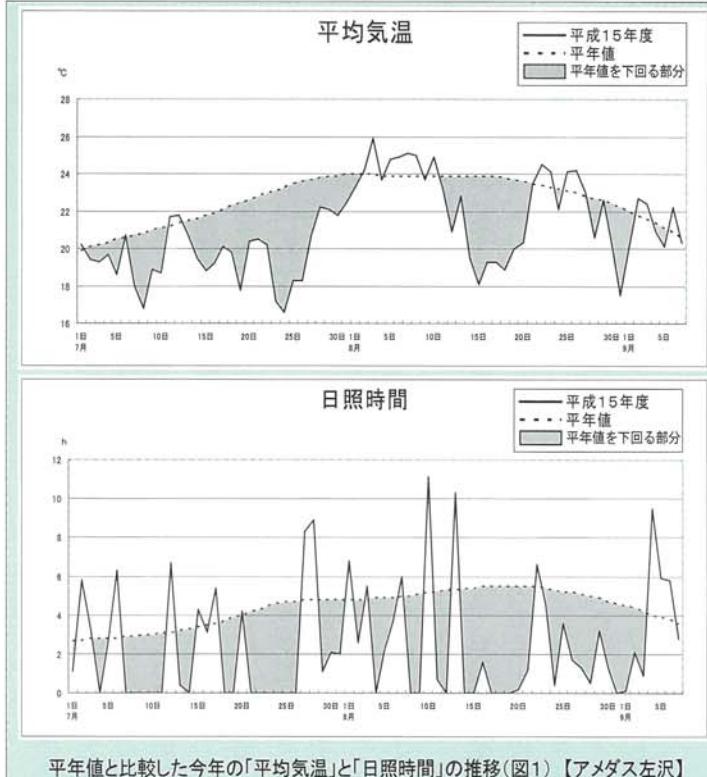
一本の稻穂に付けた全体の穂数のうち、何らかの理由で穂の中に入らない穂数の割合。

白ふ（注④）

低温の影響で穂自体が形成されず穂が白く枯れてしまう状態



水稻の生育・不稔状況調査の様子



平年値と比較した今年の「平均気温」と「日照時間」の推移(図1)【アメダス左沢】



第3回任意合併協議会

一市二町（朝日町・寒河江市・西川町）による任意合併協議会が9月2日、創遊館で開催されました。会場に準備された約50の傍聴席は、報道関係者や市町議会議員、一般市民などで、協議開始時刻前にはほぼ満席状態に。協議内容は次のとおりです。

①合併の期日について…財政的な優遇措置を受けられる期限内を目標とする。②合併した際の新市の名称について…住民が最も関心を寄せているところ。決定方法の案を事務局で検討し、次回の協議会で再度協議する。③議会議員及び農業委員会の定数と任期の取り扱いについて…決定するには、各市町の議員及び委員の意向を再確認する必要がある。

次回の協議会は10月17日、寒河江市で開催されます。



名誉町民 故 小林富蔵氏 町葬

朝日町名誉町民で前朝日町長の小林富蔵氏が7月27日に逝去され、町葬が8月12日おごそかに営まれました。会場となった創遊館には、フォーラムにも臨時の席とホール内を映し出すモニターが設けられ、できる限り多くの参列者に応えられるように準備。町内外からほぼ満席に近い650人余りの参列者が訪れ、在りし日の故人をしのび冥福を祈りました。

式に先立ち、会場内に小林氏の生前の肉声が流されると、懐かしむかのように静かに目を閉じて聞き入っている参列者もいました。

葬送の辞で清野隆町長は、故人のこれまでの功績を称賛。最後に、参列者一人ひとりが献花をし、故人の遺影を前に手を合わせ、最後の別れを惜しみました。

新規就農者12人の激励会開催

新しく農業に従事した若者たちを激励しようと8月7日、新規就農者激励会が行われました。昨年までの2年間は新規就農者が少なく、激励会を開催することができなかったため、今年就農した7人に昨年までの5人を加えての激励会となりました。

主催した清野町長は、「価格が消費者の価値観によって変わる時代。いい物はいい。悪い物は悪い。はつきりと価格に現れる時代。農産物を見る消費者の目は肥えてき

ている。これから農業は『脳業』でなければならない」と述べ、その実現のためには「健康」と「情報の収集」がポイントとなると参加者たちを激励しました。この後、新規就農者のための支援制度について学んだ参加者たちは、意欲に満ちた表情でお互いに情報を交換し合っていました。

今年度、西村山管内で新しく就農した人は全体で14人。うち、朝日町での就農者は7人ということで、全体の半分を占めます。これ

からの農業を背負って立つ若者たち。今後の活躍が期待されます。



町長から現代農業事情を解説した記念の書籍が就農者一人ひとりに手渡された

区分 競技種目	高校未満		高校生		社会人		合計
	東北 個人	全国 団体	東北 個人	全国 団体	東北 個人	全国 団体	
陸上			3	2			5
剣道			1	14	2	1	18
カヌー			6	4			10
バスケット	1		1	1			3
自転車			2	2			4
卓球		1					1
バイアスロン					1	1	
合計	0	1	1	26	11	1	42

件数は、次とのおりです。
ください。
なお、平成十四年度に支給された

決済は、次第、生涯学習課体育振興係
(Tel 67-2118)までお知らせ

町では、競技スポーツ選手の育成・
強化を図るため、基金運用の一環と
して、東北大会以上の大会に出場す
る団体や個人に激励金を交付してい
ます。交付を受ける際には、本人か
らの申請が必要なので、大会出場が

昭和六十三年度から五ヵ年間にわ
たって、町民の皆様方にご寄付をい
ただいた朝日町スポーツ振興基金。
平成十四年度は、基金運用益金（基
本金三千四百万円の利子）を町の一
般会計に繰り入れ、これに一般財源
を上乗せし、総額百十八万円で基金
運用させていただきました。

朝日町スポーツ振興基金

東北大会以上出場者へ激励金



大谷があつ～くなつた一週間

大谷風神祭(8/31)に沸く各公民館を徹底追跡！



江戸時代の宝暦年間（一七五一年～一七六年）から行われてきたと伝えられる大谷風神祭。約二五〇年もの永きにわって、地区民たちによりこの伝統が引き継がれてきました。三百十日の前夜祭として、雄壮な御神樂と柔らかで神秘的な光を放つ提灯行列が有名。今年は日曜日開催ということで、村内はお昼前からにぎやかな雰囲気に包まれていました。県外からの問い合わせもあり、今年も多くの観光客が訪れたようです。

魅せる祭り…。この祭りのために、送り盆





まちの話題

①第5回白い紙ひこうき大会



窓の外のキャンバスに真っ白な弧を描こう

大会前日に会場をきれいに掃除しようと周囲に協力を呼びかけたところ、地区の子どもたちを含めボランティア精神あふれる有志30人が集結。一年ぶりに窓を開いた校舎に爽やかな風を注ぎ込ませ、早速窓拭きや床拭きの掃除を行いました。校舎の中には、前回大会の名残をとどめた黒板や備品がそのままになっている場面もあり、

前回大会を懐かしむ場面も見られました。次第に会場の準備が整い、久しぶりに息を吹き返した校舎には、木造特有の階段がきしむ音や廊下を駆け出す子どもたちの声が響きわたり、校舎自体が大会に備えて力を蓄えているような感じがしました。

8月3日の大会当日は、台風の通過により前日まで降り続いた雨

もあがり、会場には眩しすぎるほどの日差しが照りつけ暑い一日となりました。遠くは神奈川県からの参加者を含め、前回大会より多い125人の参加者を得て盛大に開催。

体育館に腰を下ろし、思い思いに折った紙ひこうきを手にし校舎の2階へ。窓の外のキャンバスに向けて、真っ白で綺麗な弧を描かせていました。今大会の最高飛行距離は29メートル。地区民の他、多くの観光客が駆けつけた会場は熱気があふれ、売店のかき氷も飛びように売っていました。

②エコ・ワークショップ あさひまちの宝紀行



幻の大谷天満宮を訪ねる

江戸時代において、大谷地区には御朱印寺社が10ヵ所あり、これは全県的にみても大変めずらしいと言われています。幻の大谷天満宮を訪ねる。町エコミュージアム協会主催による「第3回あさひま

ち宝紀行」が8月24日開催されました。案内人の会の堀敬太郎さん（大谷一）、白田健二さん（大谷三）、白田辰雄さん（大谷五）による案内で、「大谷の四天神」と言われる「天満宮」跡地、「北野天神」「高木の天神」「峯塙の天神」や幕

末に焼け残った「仁王門」「風神」「雷神」「稻荷社」、大江町柳川熊野神社に移築した末社などを見学しました。

中でも注目なのが天神社領（天満宮）。2509坪の広大な土地に、

本殿・拝殿をはじめ風神、雷神などの9つの末社、神楽殿、仁王門など数多くの建造物が建てられ、村内唯一、県内最大級の天満宮として神域を形成していました。

大江町柳川熊野神社に移築した末社を見学した、参加者の関口俊邦さん、島子さんご夫妻（緑町）は、「思った以上に大きな社。四方にある彫刻に驚いています」と感想を述べたほか、「自分だけではただ見るだけに終わってしまうことが、このような行事に参加すると説明してもらえるところが多い。元々歴史には興味があったので、ふるさと再発見という観点でこれからも参加していきたいです」と語ってくれました。

④第10回西部地区スポーツフェスティバル



雨ニモ負ケズ700人が集う

今年で第10回を数える西部地区スポーツフェスティバルが8月24日、西部公民館周辺の体育施設で行われ、幼児からお年寄りまで約700人が5種目の競技に熱戦を繰り広げ、歓声に包まれた交流の一日となりました。

当日の朝はあいにくの雨となりましたが、つかの間の晴れ間に行われた開会式では、第10回を記念して西五百川小学校の5、6年生による「さくらバンド」が出演。

「校歌」と「明日があるさ」の演奏に、参加者から大きな拍手が送

られました。

各競技の優勝チームは次のとおりです。

▼グラウンド・ゴルフ…太郎三▼ダーツ（ソフトボールから変更）
Aブロック…八ツ沼・Bブロック…夏草▼インディアカ…常盤▼ビーチバレーボール…八ツ沼▼輪投げ…常盤



③河北町とダンス交流

我ら青春真っ盛り

町の長寿クラブダンス愛好会（白田辰雄会長／大谷五）と河北町の紅華会との交換交流会が8月26日、秋葉山交遊館で開催されました。

開催に先立ち白田会長は、「年間行事の最大イベントである河北町との交流会が楽しみ。会員みんながはりきっています」とあいさつ。マンボ・ジルバ・タンゴ・ワルツなどの軽快な音楽に合わせて、華麗なステップを踏む光景は、まさに青春真っ盛りのことばがピッタリ。11月には河北町で同じような交流会が予定されています。



⑥大谷小学校創立130周年記念運動会



「130」に因んだ競技に歓声

創立130周年を記念した大谷小学校の運動会が9月7日、秋晴れの空の下、同校グラウンドで開催されました。テーマは「きそい合い ゴールめざして 走りぬけ！」。

赤組の阿部裕也君（大暮山）と白組の菅野勝君（中沢）両組頭が互いにエールを交換、固い握手で競技が始まりました。低学年（1～3年）による「咲かそう！130の花」や高学年（4～6年）による「大谷小の歴史を積み上げろ！」など、「130」に因んだ団体競技や徒競走に熱戦が繰り広げられました。

記念すべき大会が最後の運動会となった6年生にとって、思い出に残る格別な大会となりました。

⑤宮宿小学校かぼちゃ運動会



統合後初めての記念大会

戦後の混乱期、食べるものが不足していた頃、自分の家にあるもの（かぼちゃ）を持ち寄り賞品にし、運動会を始めたのが昭和23年。恒例となった宮宿小学校のかぼちゃ運動会が9月7日、同校グラウンドで開催されました。宮宿・水本・上郷・送橋が統合して初めての大会となり、今回は学区内全域の老人クラブ会員のみなさんに招待状を送ったのが特徴。多くのお年寄りが会場に訪れ、子どもたちに声援を送っていました。

統合後、初めての大会でもあり、かぼちゃの他にジャガイモやタケノコ、りんごや洋なしなど約600個の賞品が集まり、参加者に贈られました。

⑧西川町ジュニアランナーズとの交流会



爽やかな月山下ろしにタスキ舞う

月山から吹き下ろす爽やかな風の中、朝日町ジュニアマラソンクラブと西川町ジュニアランナーズとの交流会が8月10日、西川町の弓張平植物園で開催されました。この交流会は、両町に結成されたクラブチームの親善を目的に2年前から行われているもので今回が3回目。

植物園内に設けられた1周約1.26kmの園路をコースに、1チーム6人でタスキをつなぐ駆伝で交流の輪を広げました。今年は、保護者で組んだチームも両町から1チームずつエントリー。我が子に負けまいと懸命に走ってしまうお父さんお母さんたちの姿が印象的でした。結果は、人生の先輩である両町の保護者チームが子どもチームに圧勝。面白を保つ結果となりました。

レース後は、カレーライスとスイカをほおばり、真っ青な空に流れる雲を見上げながら、緑の大地に疲れた体を投げ出す家族も見受けられました。

⑩ワイン仕込み作業安全祈願祭



安全でおいしいワイン皆さんに

ブドウ収穫の感謝とおいしいワインの出来栄えを願って(有)朝日町ワインの「安全祈願祭」が8月22日、醸造仕込み棟で関係者40人が集まり行われました。

神事では、関係者が玉ぐしの代わりにブドウを捧げ、作業の安全を祈願。清野町長は、「安全でおいしいワインを消費者に提供しよう」とあいさつ。仕込み用機械のスタートボタンを押し作業を開始しました。

⑦盛岡大学剣道部来町



町民とのふれあいの輪

8月18日から3泊4日の日程で、盛岡大学剣道部のみなさんが朝日町を訪れ、強化合宿を行いました。今年の春に同大学を卒業したOBの佐藤英樹さん(大町)の紹介で、男女合わせて11人の部員が緑に囲まれた朝日自然観のコテージに宿を構え、自炊による部員同士の絆を深めた合宿となりました。同部員が朝日町を訪れるのは2年ぶり2回目。

期間中、大谷剣道スポーツ少年団や朝日中剣道部OB会との合同稽古など、地元関係者との交流を図る場を設けて、人情味あふれる朝日町の良さを堪能しているようでした。

「稽古する小学生の姿を見て、すごく刺激を受けました。子どもたち、強いです。そして、保護者の方々の優しさに心から感謝します」と話す部長の草森さん(3年:北海道出身)。

「朝日町、最高です!」との言葉を残し、盛岡へ帰っていました。

⑨下芦沢川まつり



かじか あゆ 鰯や鮎を使った村おこし

「ホタルとカジカの棲む清流の里づくり」を進めている下芦沢区で8月31日、川まつりが開催されました。このまつりは、清流の里づくりを地区民が一体となって更に推進しようと開催されたもので、地元のお母さんたちが料理した「鰯酒」や「鰯そば」、「鮎の塩焼き」などが地区民に振舞われました。今回は、地元の川が休漁区に設定されているため他から食材を取り寄せましたが、区では、今後地元の鰯や鮎、鮓などを利用して村おこしに結び付けられないか、漁協と協議して行くことにしています。

みんなのひろば



自分の夢を追いかけ十二年：自己実現のため新規開業

今年五月に、念願であった店舗が完成し、ようやく開業にこぎ着けました。

この不景気の中での船出は不安でいっぱいでしたが、常に行動しながら物事を前向きに考えてきましたので、一度も立ち止まることはありませんでした。そんな行動力を支えてくれたのが家族です。そばづくりに対する強い意欲と家族の理解と協力で、苦労を乗り越えることができました。今は、パートさんをお願いしながら、仕事を手分けして営業しています。

開業のきっかけとなつたのは、自分の夢の実現。わたしの祖父が以前に営んでいたそば屋の家業を、ひと世代越えて今

に伝えようと決心したのがはじまりです。店の名前も、祖父の名前をとつて「亀次郎」と付けました。

わたしの夢は、自然な環境で、自然の食材を、自然のやすらぎと緑に囲まれたゆつたりとした雰囲気の中で提供すること。そばの実を自家栽培、水分を十五パーセントまでに天日干しで乾燥させ、石挽きの粗挽き、打ちたて、茹でたてで頑張っています。店の周りには樹木を多く植栽し、窓の外の緑を感じながら、心を安らげて食していただきたいと思います。

夢の実現は、これからも形を変えながら続きます。一つひとつ確実に前進し、これからも夢を追い続けたいと思います。



今 輝いて

世代を超えて今に伝えるそば家業
そば屋「亀次郎」

店主 鈴木俊昭さん(沼向)



仕事が休みの日は息子の優太さんも手伝う

和合地内の国道沿いに店を構えて3ヶ月。予想以上のお客様の入りに、俊昭さんは粉場で目を細める。今年結婚した息子の優太さんは、仕事が休みの日となると厨房に入り釜場を手伝っている。



西船渡

若月

一
九
九
四



ついこの間の9月6日、結婚式を挙げたばかりのお二人。7年間の恋愛の末、この良き日を迎えました。交際期間が長かったせいか、結婚する前から夫婦のような生活を送っていたとのこと。

友人の紹介が縁でお互いを知り合ったのが7年前の8月17日。今年、籍を入れたのも8月17日ということで、「8.17」は二人にとって忘れられない数字になるようです。紹介されて再度驚いたこと。それは二人の誕生日が1年違いの同じ日（2月2日）だったということ。

日曜日などは、よく二人でショッピングをしたり、ドライブや魚釣りに出かけたりしているとか。

笑いの絶えないあたたかい家庭を築いていきたいと、二人とも笑顔で答えてくれました。お幸せに…。

今月の新刊

おすすめ本！ 「午後の蜜箱」



黒い悪魔

黒い悪魔 佐藤賢一著 あの文豪デュマの父はコーエー農園の奴隸だった！その膚の色と勇猛な巨躯ゆえに敵から「黒い悪魔」と恐れられた男の波瀾にみちた人生。

▼クライマーズ・ハーモニーズ
人間の中の日本の文化と新しい国際平和
透明学校機械人の夢を実現する
三文）
▼透明学校機械人の夢を実現する
闘争！角具と道徳の問題
近道間で新規本稼平（櫻井茂男）
闘争！角具と道徳の問題
近道間で新規本稼平（櫻井茂男）
から一
上・下（櫻井茂男）
門一

デッドエンドの思い出

よしもとばなな著

疾走

一家離散　いじめ　暴力　セシクス
殺人・・・想像を絶する孤独の中、
ただ他人とつながりたい・・・それだけを胸に煉獄の道のりを駆け抜けた15
才の少年。圧倒的な筆致で描く現代の
黙示録。

午後の蜜箱

稻葉 真弓 著

午後の蜜箱 稲葉真弓著 女ふたり、ゆたかな孤独を抱きしめて。「ひとり」を選んできた女たちが、人生の午後に迎える美しい時間を描く連作小説。表題作など3編を収録。

みなさんからのおたよりでつくるコーナーです。
町に対する意見や要望、提案みなさんの周りでの出来事や話題、日ごろ感じていること、イラスト、質問などお待ちしています。

町民の声

■あて先／〒990-1442 朝日町大字宮宿1115番地
朝日町役場企画課 企画広報係
(電話：67-2112 フックス：67-2117)

■Eメール／kikaku@town.asahi.yamagata.jp
■ホームページ／http://www.town.asahi.yamagata.jp

朝晩の水路の悪臭 なんとかならない！

毎日むし暑い日が続いている
今日この頃です。朝晩の悪臭
臭で悩んでいます。水路の悪臭
や汚水のたれ流しのためハエや
蚊が発生し、玉ノ井地区は本当に困っています。なんとか町を
挙げて、この状況を改善してください。お願いします。

(匿名)

汚 水のほとんどがそのまま水路や河川等に流れ込んで汚れをひどくさせているのが現状です。合併処理浄化槽を設置すれば汚水は浄化され、水路の水质も良くなってきます。町では、合併処理浄化槽の設置を重要事業として掲げ推進中であり、戸（大谷地区集落排水区域を除きます）へ設置を呼びかけています。

(建設課)

図書館のコピー機 使用料が高すぎる！

いつも、創遊館を利用していただいている者です。

先日、図書館にて、仕事（幼稚園教諭）で使用する教材作成のため、コピー機を使おうとしました。しかし、コンビニ等の

コピー機の二倍もの金額に驚き、使うのをやめてしまいました。

わたしの他にも、このように感じておられる方がいらっしゃるのではないかでしょうか。ご検討をお願い致します。

(匿名)

創 遊館図書館前のコピー機は、役場総務課のコピー機と一緒に、町の手数料条例の中で一枚二十円と定めています。ご理解いただきたいと思います。

なお、今後、他市町の状況等を参考に検討させていただきました

(生涯学習課)

ダチョウ展示圃の 案内板を大きくして

この前、道を歩いていたら、ダチョウの展示圃までの道を尋ねられました。町外の人にもわかるように、もう少し案内看板を大きくしてほしいです。

(十四歳 匿名)

投書内容が広報紙になぜ掲載されないの

現在、主要な道路から飼育場への入口となる箇所に、ご指摘の看板が設置されております。これは、臨時的、簡易的に設置したものであるため、ドライバーからはなかなか確認できませんものとなっているようです。

(性急な一住民)

また。

(広報委員会)

毎月、広報あひまちのハガキが届きますが、いざ投書しても、数の多さで対応しきれないのか、若しくは、掲載内容としてふさわしくないものとして処理されるのか、ここ三、四ヶ月の間に二件の投書をしましたが、広報誌に掲載されません。

(企画課)



ダチョウ展示圃への案内板(国道287号緑ヶ丘公園入口付近)

質問の中にもあるように、公共の広報紙に掲載できる内容には限度があります。中には、掲載には難しい内容のものもありますが、広報紙のスペースや投書の数によつても、掲載できかないものが出てくることもあります。

ご理解ください。

しかし、掲載しないからといって全く対応していないわけではありません。投書いただいた内容は、全て町長自ら目を通し、その後、関係する担当課に対応策を指示し、個別に対応して解決できる内容については、直接対応することにしています。





■8月1日～31日



すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
大町	村山 鮎夏	女	努・千鶴
八ツ沼	渡邊 悠斗	男	寛也・のぞみ
大町	小川 健吾	男	尚道・真美
西町	岡崎 涼	男	国宏・まゆみ



やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
立木	阿部 清一	清信
西船渡	菊地 卵平	千代子
夏草	阿部 政彦	久美子
水本	高橋 ミン	泰輔
助ノ巻	井澤利紀雄	喜美雄
常盤	大井重太郎	宏
小原	清野 もと	寿浩
立木	阿部 まつ	興助
大船木	鈴木 善男	善幸

掲載を希望しない方は、お届けの際に申し出ください。

人口と世帯数

● 平成15年8月31日現在

人 口	9,123人(減18人)
	男 4,521人(減12人)
	女 4,602人(減6人)
世帯数	2,581戸(減2戸)
	()内前月比

ワンポイント・フォト

(大谷風神祭田楽提灯の完成)



阪神タイガース、18年振りのリーグ優勝に沸く大阪。ここ朝日町にも優勝を密かに予想していた一人の青年がいました。熱狂的な阪神ファンが見せた自慢の作品。次に目指すは日本一!

アニータ先生の楽しい英会話

When I see fireworks, it feels like summer!

花火を見たら、夏のような感じがします。



ニュージーランドとイギリスの花火

日本では花火といえば、夏の風物詩でしょう?。蒸し暑い中、冷たいビールを片手にした人をよく見かけます。ニュージーランドの花火も夏に行われます。昔からの伝統行事である「ガイ・ホークスの日」が11月5日で、元々、イギリスの習慣でした。

しかし、イギリスでは、11月が冬ですので、花火は冬の物と相場が決まっています。

歴史

1605年、ときの国王はジェームス1世。この国王を葬り去るべく「ガイ・ホークス」とその一味たちが36樽分の火薬を国会議事堂の下に仕掛け、議事堂・議員もろとも吹き飛ばそうと企てた。カトリック教徒への弾圧・国外追放を押し進める国王から権力を奪取し、イギリスを再びカトリックの国へと戻そうとしたのである。この企てをGunpowder Plot [火薬の陰謀]と言う。

しかし、メンバーの一人がこの爆弾テロから友人を守るために、「この日は国会議事堂に居ないほうが良い」との匿名の警告の手紙を出した。これが国王方の手に渡ったため、陰謀は国王方の知るところとなり、未然に阻止された。一味は全員拘束され、拷問の末処刑されたと伝説は伝えている。

TODAY:

Today, people in both New Zealand and England enjoy watching Fireworks displays(花火大会) to celebrate Guy Fawkes' execution(処刑).

In England some people also make Guy Fawkes dolls from cloth(布) and burn(点火され) them on a Bonfire(かがり火) In New Zealand, we often have a Barbeque party with friends, while enjoying the warm summer air, and a nice cool beer! Same as Japan!



Guy Fawkes

朝日町の原風景

写真コンテスト作品 vol.6

佳作 風祭り



この写真は、昨年の風祭りに、大谷に嫁いでから初めて実家の両親を揃って招待したときに撮った写真です。御神楽にかぶつかれている父の「願」と、母の印象的な「眼」、加えて風祭りは、台風の被害がないことを祈願した祭りということで、台風の「目（眼）」と「がん」が3つ揃っています。また、人の瞬間的な表情も撮れていて、良い写真だなあと思いました。多くの人に見ていただきたいと思いコンテストに応募してみたところです。これからも人や景色などの感動・感激した表情を、楽しみながら写真に残していきたいです。

撮影者 渡辺恵美子さん（大谷五）

春 夏 秋 冬

編集後記

朝、目を覚ましたら雨が降っていた。お天気まつりの甲斐もなく、昨晩から降り出した雨が、今も降り続いている。前日の天気予報は文句なしの雨。今朝方の降水確率も70%と高い。どうも止みそうにない。若者たちは悩んだ。中止すべきか…。でも、若者たちは残りの30%に掛けた。子どもたちが集まってきた時、もしこの雨が止んでいたら…。準備できなかつたでは済まされない。

創遊館では、国民文化祭で公演する劇団「はなまる」のリハーサルが行われている。ホール内に雨の音は聞こえない。気がかりで、合間を見て電話を入れた。「風祭りつてすごい。神憑りなお祭りだ！」昼の時点で降水確率は0%。結局、子ども樽御輿から夜の行列が終わるまで、一滴の雨も降ることはなかった。そして次の日の夜、局地的な強い雨が降った。やっぱり、お天気まつりの甲斐がありました。

雨あがり
子どもの声も かるやかに

（はやけん）

サルが行われている。ホール内に雨の音は聞こえない。気がかりで、合間を見て電話を入れた。「風祭りつてすごい。神憑りなお祭りだ！」昼の時点で降水確率は0%。結局、子ども樽御輿から夜の行列が終わるまで、一滴の雨も降ることはなかった。そして次の日の夜、局地的な強い雨が降った。やっぱり、お天気まつりの甲斐がありました。

